



校長通信

No.4 令和2年5月7日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

薫風さわやかな季節となりました。私が暮らしている有田市では至る所に蜜柑畑があり、今ちょうど蜜柑の花が咲きはじめ、甘酸っぱい、心地よい花の香りがあたり一面に広がっています。

さて、ぐるりんメールでお知らせした通り、和歌山市教育委員会からの指示により、臨時休業を5月31日（日）まで延長することといたしました。保護者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

《スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーについて》

本校には、スクールカウンセラー（SC）とスクールソーシャルワーカー（SSW）が派遣され、生徒や保護者の困り事を解決するため、毎週、金曜日業務することになっています。あまり聞き慣れない役職かもしれませんが、ご説明します。

スクールカウンセラー（SC）の役割は以下の7点です。

1. 児童・生徒に対する相談・助言
2. 保護者や教職員に対する相談（カウンセリング、コンサルテーション）
3. 校内会議などへの参加
4. 教員や児童・生徒への研修や講話
5. 相談者への心理的な見立てや対応
6. ストレスチェックやストレスマネジメントなどの予防的対応
7. 事件・事故などの緊急対応における被害児童生徒の心のケア



上記の通り、スクールカウンセラーは、児童・生徒、保護者、教員の相談窓口として問題の解決にあたり、心理面のサポートを行います。

一方、スクールソーシャルワーカー（SSW）は、児童・生徒が学校や日常生活で直面する苦しみや悩みについて、児童・生徒の社会環境を構成する家族や、友人、学校、地域に働きかけ、福祉的なアプローチによって解決を支援します。児童・生徒のいじめ、不登校、暴力行為、非行といった問題行動や児童虐待などの背景・原因を見極めたうえで、子供やその家庭に働きかけるだけでなく、医療機関や、児童相談所、福祉事務所、警察などと連携して問題を解決に導きます。

臨時休業が長期化する中、各ご家庭では、お子様に関して、お悩みや困りごとが出てくることもあるかと思います。学校では、SC や SSW の専門性を活用しながら、解決の糸口を探っていきます。お子様に関するお悩みのある方は、遠慮なさらず担任にご相談ください。